



「ふるさと潮見」を誇りに

8月4日（日）に三島神社の夏祭りが行われました。放課後子ども教室（イトスギ教室）を利用している子どもたちが、今年も「潮見ふるさと音頭」を披露し、祭りを大いに盛り上げていました。創立150周年を迎える節目の運動会でも「ふるさと潮見音頭」をプログラムに入れましたので、どんどん地域に根付いていくことを願っています。

夏祭り会場には、たくさんの潮見っ子や卒業生が、私を見て、挨拶をしたり声を掛けたりしていました。笑顔で地域行事に参加している姿を見て、安心しました。子どもたちが、楽しく安全に参加することができる地域行事があることは、大変ありがたいことですし、それを準備、運営し、継続していることにも感謝いたします。10月には秋祭りがあります。子どもたちの生活の基盤となる地域は、「ふるさと潮見」です。その「ふるさと潮見」を誇りに思えるように、子どもたちには積極的に地域行事に参加することを望みます。学校では、2学期も、地域の教材を生かした学習活動を進めていきたいと思っております。



教職員の研修について2

夏季休業中の教員の仕事には、1学期終了後の各種事務処理、2学期の授業の準備や校内の備品の点検やその管理などがあります。それ以外にも、校務に関する研修があります。ホームページでもご紹介しましたが、校内においては、ICTや図画工作科、学力向上推進、特別支援教育に関する研修を行いました。研究授業に向けての打合せ等も行いました。

それ以外にも、市内の教職員がオンラインで参加した研修もありました。個々の職歴や校務に応じて、自主的に研修会に参加する教職員もたくさんいました。潮見小学校は、自己研鑽に励む教職員に支えられていると感じています。約1か月間で学んだことを、子どもたちに還元できるよう努めていきたいと思っております。



登校日の様子について

8月28日（水）は登校日。台風の影響で猛暑日にはなりませんでした。それでも随分蒸し暑い中、久しぶりの登下校で子どもたちは疲れたかもしれません。しかし、学校では元気な様子が見られ、久しぶりに会う友達や学級担任と楽しく会話をしていました。この日は、作品を提出したり、夏休み中の生活について発表したりしました。2学期の始業式は、9月2日（月）です。子どもたちには、それまでに、生活のリズムをしっかり整えてほしいと思っております。

長期休業明け、子どもたちは、学校に足が向きにくくなる場合があります。変化がありましたら、学校へご相談ください。また、厚生労働大臣等からのメッセージもご参考ください。[※厚生労働大臣等メッセージ](#)

なお、子どもたちにはロイノートで文部科学大臣からのメッセージを配信しています。

